

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
児童発達支援センター知多市立やまもも園		令和7年2月5日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	25	2	・未満児室が狭いため、机をたたんでスペースを作っている。	・未満児は親子通園のため、スペースに狭さを感じる。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	24	3	・個別対応が必要な時は、職員人数を増やしたり連携を密にしたりしている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	21	6	・遊びと支度の場を分けている。	・バリアフリー化になりつつある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	26	1	・整理整頓及び清潔に心がけている。	・2階廊下や2階トイレが寒い。トイレには、小さい暖房器具が置いてあるがあまり暖かくない。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	26	1		・1か所カームダウンルームが設置されているが、夏は暑く冬は寒い。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	25	2		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	27	0	・行事の後には、感想用紙を保護者に配布し、保護者の声を聞くことで、業務改善につなげている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	27	0	・職員会議（ミーティング）を毎週行い、自主的に議題を出すことによって、話し合い療育に反映している。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	27		・第三者による外部評価を行っていない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	27	0		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	0	27		・公表の準備を進めている。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	27	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	27	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	27	0		・短時間職員に共有されていないことがある。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	20	7		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	27	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	27	0	・クラスや学年、全体で話し合っている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	27	0	・クラスや学年、全体で話し合っている。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	27	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	27	0	フォローに入る職員にも伝え、1日の流れが把握できるようにしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	27	0	・その日に話すこと難しい時は、どんな状況で支援をしているか等大切にしている部分の声の掛けを職員間で行っている。 ・毎日振り返りを行い、次の日の療育に活かす。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	27	0	・日案を使って記録を残している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	27	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	27	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	27	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	27	0	・体験に同行したり、移行先と情報共有を行っている。 ・事後フォローで、移行先園に子どもの様子を見に行き、担任と情報交換をしている。 ・定期的に担当者会議などを行い、情報共有をしている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	27	0	・学校見学に同行し、情報共有をしている。 ・保護者や学校教育課ともよく話し、相互理解を図っている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)	25	2		
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。	27	0		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	27	0		
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	27	0		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	27	0	・懇談以外にも、登降園時に話をする時間を設けている。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	25	2	・保護者向けの講演会や勉強会を実施している。	・ペアトレを実施していない。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	27	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	27	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	27	0		

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	27	0	・定期的に行っているが、保護者からのニーズや園から伝えたいことなど、その都度時間と部屋を設定してじっくり話を聞いたり、助言や支援を行っている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	21	6	・ママサロンを開催して保護者の仲間づくりのきっかけづくりをしている。	・きょうだい同士の交流会の実施は行っていない。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	27	0	・担任だけではなく、園長（管理者）・自発管・心理士・言語聴覚士等に話ができる体制を作っている。保護者周知もしている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	27	0	・コドモンや掲示にて、定期的に行事や園での様子の写真や情報を発信している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	27	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	27	0	・視覚支援など、その子に合った支援を使って伝わるように工夫している。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	20	7	コロナ後から、招待はしていないが、地域の七夕祭りや文化祭等に参加し、やまもも園の取り組みについて周知している。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	27	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	25	2		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	27	0	・契約時に聞き取りをして、担任をはじめ職員全員に周知している。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	27	0	・マニュアルを整備している。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	27	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	26	1		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	27	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	27	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	27	0		